**申請要件論文・輸出管理・APRIN・学位論文剽窃チェック　確認書**

年　　　　月　　　　日

医学学位プログラムリーダー・医学２専攻長・教務委員長殿

申請者及び指導教員は、 以下すべての項目を確認しました。

1. 学位論文タイトル：  
   申請者：  
   指導教員氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　（教員は署名または印鑑）  
   副指導教員氏名：  
   （指導教員および副指導教員は、人間総合科学学術院において資格認定を受けた者に限る。）

**学位論文審査資格に係る申請要件論文は、**・記載が必要な論文数分追加してください。

・データベースは以下のいずれか。  
**MEDLINE**（NLM catalogでCurrent indexing StatusがCurrently indexed for MEDLINEとなっているもの）／

**Web of Science Core Collection**／**Scopus**

（Pubmedについては課程博士学位申請要件論文について注意喚起 Attention on Requirement for Applying a Degreeを確認のこと）

1. **学位論文審査資格に係る申請要件論文**申請要件論文①タイトル：  
   申請要件論文を掲載している学術雑誌：  
   学術雑誌を検索できるデータベース：

IF:

申請要件論文②タイトル：  
申請要件論文を掲載している学術雑誌：  
学術雑誌を検索できるデータベース：　  
IF:

1. **APRIN受講年月日： / /**・コース修了が予備審査申請１年以内であることを確認しました。  
    事務で確認ができない場合は予備審査が日程通りに受けられないことを理解しています。  
   ・筑波大学医学学位プログラム以外の所属先での受講は、修了証を提出します。（該当者のみ）
2. **輸出管理　受講年月日：　　　 / /**予備審査は輸出管理マネジメント室の該非判定に準じて公開または非公開となります。受講管理画面において誓約書の提出が確認できないと、日程通りに予備審査を受けられないことを理解しています。
3. **予備審査の公開について**  
   輸出管理に問題がなければ予備審査は公開発表会となりますが、非公開とする必要がある場合は以下に記入  
   □非公開を希望  
   　　理由：□特許申請予定のため  
   　 　　　　□その他　（理由：　　　　　）
4. **学位論文剽窃チェック「iThenticate」実施確認書**学位論文**（予備審査／本審査）**について、iThenticateの実施画面を添付します。

**学位論文申請者氏名：  
iThenticate実施者氏名：**

指導教員および副指導教員と申請者本人は、以下について充分に確認してください。

* iThnticateを実施し、不適切な部分がないことを確認する。
* iThenticateで指摘のあった箇所を（パーセントや語数によらず）すべて確認する。
* iThenticateは画像、Webにない情報（日本語の多く）、論文の内容自体について検出できないことを理解する。
* iThenticate実施画面を枠内あるいは次頁に添付する。
* 引用忘れや間違いなど不適切な部分がないかを確認するための補助ツールとしてiThenticateを利用してください。学位論文（和文、英文とも）についてiTheticateの実施と本確認書の提出が必要です。  
  原典論文、要件論文についての確認書はありませんが、iThenticate実施を推奨しています。
* 図は学位論文申請者ご本人が作成したものをお使いください。